

# 平成30年度 アイヌ文化公開講座キロロアン

～キロロアンとはアイヌ語で「うれしい」、「楽しい」という意味です。

## 「田舎アイヌの1年」



撮影 池田 宏

講師：天内 重樹 氏（白糠アイヌ協会会長）

北海道白糠町に暮らす天内さんは、古老や地域の先輩達からアイヌ文化を学び、地元で伝わるアイヌの風習や儀礼等を、日々の生活の中に取り入れています。山菜採り、漁労、保存食の加工、道具作り、様々なシーンで行われる伝統儀礼や古式舞踊など、季節と共に進む準備や作業は多岐にわたります。

当日は、1年を通してどのように過ごしてゆくのかが、アイヌ文化の紹介と共に、ご自身の暮らしについて語っていただきます。

日時 平成30年7月20日(金) 19:00～20:30

会場 アイヌ文化交流センター

(東京都中央区八重洲2-4-1 3ユニゾ八重洲2丁目ビル3階)

※ ビル名称が変更されましたが、所在地は変わりません。

TEL : 03-3245-9831 FAX : 03-3510-2155

定員 40名程度 (申込不要：満員の場合はご容赦ください)

参加費 無料

主催 (公財) アイヌ民族文化財団